

令和5年度事業報告書

2023年1月から2023年12月まで

公益財団法人ギャラリーエークウッド

I 事業の概要

1. 公益目的事業

「建築の持つ芸術性や文化」について、展示会、シンポジウム、セミナー等の開催により社会に発信し、建築文化発展に繋げる活動を行っている。

展示活動

(1) 建築文化及び関連する支援活動展

① 建築家・吉村順三の眼（まなざし）—アメリカと日本— 展

開催期間：2023/12/28～2024/3/28 入場者数：閉会后集計

企画内容：戦前日本に渡り、日本の建築の中に潜む生活の芸術と伝統的な建築技術の美しさに感銘を受けたアントニン・レーモンドとその夫人のノエミ・レーモンド。レーモンドに招聘されてアメリカで生活し、レーモンド夫妻の建築思想に触れ、帰国後もその根幹を継承し、独自のモダニズム建築を確立させる吉村順三。師弟でもあり、またお互いにパートナーとして影響し合った、二人の建築家の戦前戦後の40年にわたる活動を追う。

イベント実績：閉会后集計

(2) 教育普及活動展

② 月で暮らそう、月で遊ぼう「重力 1/6 のワンダーランド」展

開催期間：2022/12/10～2023/3/31 入場者数：2,234人

企画の内容：元宇宙飛行士の 向井千秋氏を監修者に迎え、衣・食・住をテーマに地球の重力1/6の月面での居住をを考える企画。子どもを対象に1年間かけてワークショップを開催し、成果を展示。

イベント実績：レクチャー 2回、ワークショップ 5回、コンペ 2回

(3) 時代を反映したトピックス展

③ 百の診療所よりも一本の用水路を 医者・用水路を拓く、中村哲の挑戦 展

開催期間：2023/ 4/ 7～2023/6/22 入場者数：3,549人

企画の内容：医師としてアフガニスタンに赴任していた中村哲は、“百の診療所よりも一本の用水路”の有用性を説き、16年以上の歳月をかけてクナール川から用水路を引き、干ばつで砂漠化した台地に緑を蘇らせる偉業を成し遂げた。本展では、中村哲のその偉業を成し遂げるまでの道のりと、その体験を通して、人間がどのように自然と向き合うべきかという問いを、中村の人生を掛けた事業を通して考えたい。

イベント実績：トークショウ 4回、映画上映 1回

④ 本のある風景 —公立図書館に起きている変化と可能性— 展

開催期間：2023/9/22～2023/11/9 入場者数：2,830人

企画の内容：図書館は本や情報を無料で貸し出すほかに、調査研究機能を有する施設もあるが、主に「情報のハブ」としての機能を担ってきた。近年、その役割は「地域づくりのハブ」へと拡大し、人と人、組織と組織の結節点としての役割を担う事例も増え、欧米の顕著な活動成果が伝えられている。公共図書館が市民社会における情報インフラとして果たすべき役割とは…。実践と理念が交錯する欧米の事例、日本での意欲的な取り組みを紹介しながら、公器としての図書館の役割、可能性、そして建築としての価値について考える。

イベント実績：トークショウ 2回、ブックトーク 4回

(4) 現代アート展

⑤ 川俣 正 「アパートメント・プロジェクト」1982-86ドキュメント展 ～ TETRA-HOUSEを中心に ～

開催期間：2023/ 7/ 7～2023/ 9/ 7 入場者数：1,822人

企画の内容：川俣正は、芸大在学中からギャラリーや公的美術空間などでの立て続けの発表を経て、1982年のベニス・ビエンナーレ日本館での木材によるインスタレーションを発表するなど一気に国際舞台に躍り出た。しかし帰国後には一転して、札幌のテトラ型個人住宅をはじめとした、アパートメントとプライベートハウスに木材をインスタレーションする制作発表を展開する。家屋や建築物の歴史性や地域性や様々な問題をも制作に取り込んでいる。2023年は、これらのプロジェクトを含めた『総括・資料集』の刊行が予定されている。本展は、現代アート史上でもエポックとなったテトラハウスへのオマージュとして、GA4で再現を試みる。

イベント実績：レクチャー 2回、ワークショップ 5回、コンペ 2回

(5) 建築及び芸術文化の表現活動拠点の提供

- ⑥ 住宅課題賞 2023 建築系大学住宅課題優秀作品展 一般社団法人東京建築士会 主催
開催期間：11/16～11/29 入場者数：721人

企画の内容：関東近郊の建築系大学の学生の住宅課題の優秀作品を集めた展覧会。会場審査で優秀作品を数点表彰。人材育成への貢献という観点で協力。23回目を迎え、関東圏の一大イベントに成長。

イベント実績：公開審査会 1回

(6) アウトリーチ活動その他

- ⑦ 発酵と暮らし —人も海も土も森も・すべてはつながっている— 展
開催期間：2023/ 2/1 ～3/31 会場：裏磐梯高原ホテル
- ⑧ 月で暮らそう、月で遊ぼう「重力 1/6 のワンダーランド」展
開催期間：2023/ 5/29～8/31 会場：EQ House（六本木）
- ⑨ 百の診療所よりも一本の用水路を 医者・用水路を拓く、中村哲の挑戦 展
開催期間：2023/ 7/14～9/30 会場：裏磐梯高原ホテル

II 法人管理

(1) 評議員選定委員会

開催日／場所	議事事項	備考
令和5年3月14日（火） パレスホテル東京	第1号議案（決議事項） 評議員3名の選任	原案通り出席者全員一致可決

(2) 評議員会

開催日／場所	議事事項	備考
令和5年3月14日（火） パレスホテル東京	第1号議案（決議事項） 令和4年度計算書類等の承認及び事業報告の報告	原案通り出席者全員一致可決
（上記を主会場とするWEB会議）	第2号議案（決議事項） 理事（3名）・監事（1名）の選任	原案通り出席者全員一致可決
	第3号議案（報告事項） 令和5年度事業計画及び収支予算書について	—
	第4号議案（報告事項） 新館長、シニア・エグゼクティブ・アドバイザーの任命について	—

(3) 理事会

開催日／場所	議事事項	結果
令和5年2月27日（月） ギャラリー事務所（みなし開催）	第1号議案（決議事項） 令和3年度事業報告及び計算書類等（案）の承認	理事全員同意による みなし決議 可決
	第2号議案（決議事項） 評議員選定委員の委嘱について	
	第3号議案（決議事項） 評議員候補者の推薦について	
	第4号議案（決議事項） 理事（3名）・監事（1名）の選任	
	第5号議案（決議事項） 館長交代とシニア・エグゼクティブ・アドバイザーの任命	

第6号議案

第1回評議員会招集の承認

議事(1) 令和4年度計算書類等の承認及び事業報告の報告

議事(2) 理事(3名)・監事(1名)の選任

議事(3) 令和5年度事業計画及び収支予算書の報告

議事(4) 館長交代とシニア・エグゼクティブ・アドバイザーの任命

令和5年3月14日(火)	第1号議案(決議事項)		
パレスホテル東京	代表理事の選任について		理事全員同意による
(上記を主会場とするWEB会議)	第2号議案(報告事項)		
	理事長職務執行状況の報告	令和4年度事業計画及び 経常収益見込他	—
令和5年12月7日(木)	第1号議案(報告事項)		
パレスホテル東京	理事長職務執行状況の報告	令和5年度事業報告 及び経常収支見込他	—
	第2号議案(報告事項)		
	展示専門委員会の報告		—
	第3号議案(決議事項)		
	令和6年度事業計画及び収支予算書の承認		原案通り出席者全員一致可決

(4) 展示専門委員会

開催日/場所	議事事項	備考
令和5年7月11日(火)	1. 令和5年度の事業報告(館長、副館長より企画内容他)	
ギャラリー事務所	2. 企画内容、運営についての意見及びアドバイス討議	今後の展示方針について
	3. 令和6年度企画について(館長より)	アドバイスを求める
	4. 企画内容、運営についての意見及びアドバイス討議	

(5) 公益認定等委員会電子申請等

年月日	項目	備考
令和5年3月28日	変更届の提出	
令和5年3月29日	事業報告等の提出	
令和5年12月11日	事業計画書等の提出	

2. 役員等に関する事項

(1) 役員

役名/氏名	選任年月日	任期	兼職状況
理事長 関谷 哲也	令和5年3月 14日(新任)	令和7年3月開催定時評議員会	
理事 酒井 忠康	令和5年3月 14日(重任)	令和7年3月開催定時評議員会	(公財)世田谷美術館 館長
理事 三宅 理一	令和5年3月 14日(重任)	令和7年3月開催定時評議員会	(一社)日本建築文化保存協会 理事
監事 寺田 良夫	令和5年3月 14日(重任)	令和9年3月開催定時評議員会	
監事 竹内 陽一	令和3年3月 9日(重任)	令和7年3月開催定時評議員会	竹内税理士事務所 (一社)FIC代表理事

(2) 評議員

評議員 木下 直之	令和5年3月 14日(重任)	令和9年3月開催定時評議員会	静岡県立美術館 館長
評議員 長谷川 晴一	令和5年3月 14日(重任)	令和9年3月開催定時評議員会	長谷木記念幹幹主
評議員 田中 隆吉	令和5年3月 14日(重任)	令和9年3月開催定時評議員会	

3. 附属明細書について

令和5年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

以上